

第1回浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会 議事概要

開催日：令和6年5月17日（金）

開催時間：19時00分～19時30分

開催場所：大広田地区センター

出席者：針山会長、渡辺副会長、宝田委員、谷井委員、山本委員、仲田委員、
佐藤委員、森委員、中田委員、池田委員、竹田委員、清澤監事

事務局：教育委員会事務局次長 高橋 洋
学校再編推進課長 山崎 悟
学校再編推進課長代理 高岡 太郎
学校再編推進課計画係主査 春田 圭介
学校再編推進課計画係主事 大関 光貴

《開会》

【司会】 第1回浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会を開催する。

（出席者及び事務局紹介）

（高橋教育委員会事務局次長 挨拶）

《本協議会設立の経緯について》

【司会】 浜黒崎小学校のあり方協議会の会長を務められた渡辺委員より、本協議会の設立の経緯についてお話しいただく。

【渡辺委員】 あり方協議会を設立した当初は、学校の統合について、反対意見が多かった。しかし、今後児童数が減り、2学年で一つの学級となる複式学級が編制されることが分かり、協議会での議論を進める中で、子どもたちの教育環境を整えるためには統合すべきという意見にまとまった。考えが変わったきっかけは、大広田小学校を見学したこと。保護者を中心に大広田小学校のような活気のある学校に通わせたいと考えが変わった。

《統合検討協議会について》

【司会】 本協議会での議論の進め方について、事務局より説明する。

【学校再編推進課長】 (議論の進め方について説明)

【司会】 議事に入る前に、本協議会の会長が正式に決まるまでの間の仮の議長を大広田校下自治振興会の針山会長にお願いします。

《議事進行：第1号議案～第3号議案》

【針山委員】 それでは、しばらくの間、仮議長として進める。

議事に入る。第1号議案、協議会会則(案)、第2号議案、役員を選出、第3号議案、予算(案)について、一括して議題とする。事務局より説明を求める。

【学校再編推進課長】 (第1号議案～第3号議案について説明)

【針山委員】 第1号から第3号議案について、質問等はあるか。

【委員】 字の訂正をお願いします。協議会会則の第4条、(2)大広田小学校教育真興会の「真」は「新」という字に修正いただきたい。

【針山委員】 ほかに質問等はあるか。なければ、第1号議案から第3号議案について、委員から指摘のあった文字の修正のため、一部原案を訂正し、可決することに異議はあるか。

(「異議なし」の声あり)

【針山委員】 異議なしと認める。よって、第1号議案から第3号議案までは一部原案を訂正し、可決することに決定した。

それでは、本協議会の会長に指名されたため、一言挨拶をさせていただきます。

(会長 挨拶)

《浜黒崎小学校・大広田小学校の状況等について》

【針山会長】 それでは、浜黒崎小学校と大広田小学校の現状について、共通の認識、理解を図るため、事務局から両学校の状況等につ

いて説明を求める。

【学校再編推進課長】 （浜黒崎小学校・大広田小学校の状況について説明）

【針山会長】 本日の会議の目的は協議会の設立であったため、本格的な議論は次回以降とする。次回の協議会では、統合の時期、場所、通学手段などについて、地域の議論が先行している浜黒崎小学校から考えを聞きたいと考えている。

最後に事務局から報告・連絡があれば、お願いします。

【司会】 次回の協議会の開催については、6月25日の19時から浜黒崎地区センターにおいて開催ため、日程の確保と調整をお願いします。

以上をもって、第1回浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会を終了する。

— 了 —